

吹田キャンパス

アクセス

- 電車の場合：阪急電車千里線 北千里駅東へ 徒歩 15～30 分
- モノレールの場合：大阪モノレール 阪大病院前駅下車 徒歩 5～15 分
- バスの場合：阪急バス・近鉄バス「阪大医学部」「阪大本部前」下車 徒歩 5～15 分



吹田キャンパス いちよう祭関連施設案内

1	医学系研究科(保健学専攻)・医学部(保健学科)	10	工学研究科・工学部 電気系 E3 棟	19	産業科学研究所	28	レーザーエネルギー学研究センター 慣性核融合実験棟
2	歯学研究科・歯学部	11	工学研究科・工学部 電気系 E4 棟	20	産業科学研究所 ナノテクノロジー 総合研究棟	29	環境安全研究管理センター
3	歯学部附属病院	12	工学研究科・工学部 電気系 E5 棟	21	産業科学研究所 総合解析センター	30	21世紀プラザ
4	薬学研究科・薬学部	13	工学研究科・工学部 電気系 E6 棟	22	蛋白質研究所	31	コンベンションセンター
5	人間科学研究科・人間科学部	14	工学研究科・工学部 工学化学系 C7 棟	23	接合科学研究所(荒田記念館)	32	銀杏会館
6	工学研究科・工学部 未臨界実験棟	15	工学研究科・工学部 GSE コモンウェスト棟	24	核物理研究センター	33	工学研究科・工学部 高分解能電子顕微鏡棟
7	工学研究科・工学部 加速器実験棟	16	工学研究科・工学部 総合研究棟 AR	25	超高圧電子顕微鏡センター		
8	工学研究科・工学部 原子動力実験棟	17	先端科学イノベーションセンター VBL 棟	26	ラジオアイソトープ総合センター 吹田本館		
9	工学研究科・工学部 電気系 E2 棟	18	情報科学研究科	27	原子分子イオン制御理工学センター		

吹田キャンパス 各部局テーマ紹介

人間科学研究科・人間科学部	適切な人間関係・社会を築いていくためのスキルを高める必要があり、そのための方法としてコミュニケーション力や創造的な集団のパワーを発揮するための研究の動向、成果を示し、かつ、自分のコミュニケーション力を体験的に理解していただきます。
医学系研究科・医学部	銀杏会館医学史料展示室公開 大阪大学医学部の歴史を、時代を追ってわかりやすく展示しています。
医学系研究科(保健学専攻)・医学部(保健学科) 『21世紀を翔る医療スペシャリスト!』	21世紀の医療では、医師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師などのすべての医療人が互いに信頼し対等の関係で連携・協働する「チーム医療」が不可欠です。このチーム医療を担う人材を育成するための実習室や研究室を公開し、さらに医療人を目指す高校生を対象に「先輩による相談コーナー」を設けました。
歯学研究科・歯学部、歯学部附属病院	私たち歯学研究科では、いちよう祭のイベントの一部として、日頃歯学研究科、歯学部および歯学部附属病院で行われている研究、診療および施設を公開いたします。また、体験および展示コーナーを設けておりますので、この機会に地域の方々や将来歯科医になることに興味がある方、新入生をはじめとする学生の皆さんなどに歯科医療に対する関心と理解を深めていただけたら幸いです。
薬学研究科・薬学部	薬の材料となる物質の探索から薬局で処方されるまでの一連の流れを、楽しい実験を通して体験していただき、また、身近な漢方薬を五感で楽しんでいただくことで、薬学部・薬学研究科の日頃の研究に理解を深めていただきます。その他、ポスター展示やラボツアー、進学・進路相談などを企画しましたので、薬学部・薬学研究科へ進学をお考えの方は是非ご参加ください。
工学研究科・工学部 『若者に夢を』	工学研究科・工学部は、「夢を形に」を一つの教育理念として、研究及び教育を遂行しています。それゆえ、工学部の各種施設を学外者に開放するいちよう祭では、見学に訪れる若者達やその父兄に、最新の研究を披露し、日進月歩の各種科学技術を体得していただき、近未来に対しての夢を与え、彼らの工学部への関心を高めていただきたい、そしてそれらの夢がどのようにして形になるのかも施設公開で実感していただきたいと思っております。
情報科学研究科 『一日体験教室』	高校生・高専生とその保護者の方々を対象に、講義と体験学習を行います。講義では、情報科学研究科で進めている興味深いテーマについてわかりやすく紹介します。体験学習では、いくつかの研究室において、実際の装置などを使いながら、大学での情報科学の授業や研究がどのようなものかを体験していただきます。大学生や大学院生と懇談することもでき、情報系学科での大学生活の雰囲気も味わっていただけると幸いです。また、研究室開放では、情報科学研究科の各専攻における最新の研究内容などもご覧いただけます。
産業科学研究所 『未来につながる産業技術を大公開』	産業科学研究所は、材料・情報・生体の3本柱を中心とした我が国数々の総合理工型研究所であり、とくにナノサイエンスの研究では中心的役割を果たしています。いちよう祭では、産業に役立つ最新の研究から、身近な科学実験まで分かり易くご紹介いたします。 研究所の施設・研究室を公開すると同時に、研究室等のコース別の見学ツアーや、産研所属の学生によるサイエンスカフェ(5/1のみ)などにもご参加頂けます。
蛋白質研究所 『生命の基本物質「蛋白質」を知る』	蛋白質研究所では生命の基本物質である「蛋白質」を研究しています。生命活動における蛋白質の働きや、最新の蛋白質解析技術についての理解を深めるため、公開学習・公開実験・施設公開を行います。
接合科学研究所	パネルと展示で各研究室が行っている研究内容を紹介します。また、施設の見学会を行い、研究所内の最新機器を紹介します。
超高圧電子顕微鏡センター 『世界最大の電子顕微鏡を見られます!』	世界最高の加速電圧を持つ超高圧電子顕微鏡を公開します。
ラジオアイソトープ総合センター吹田本館 『身近な放射線を体験しよう』	ヴァーチャルリアリティ教育訓練システムによる放射性同位元素等取扱の疑似体験や、簡単な実験により身近な放射線を体験できます。また、クイズ形式で放射線について楽しく学べるコーナーや、普段目にする事の少ない計測機器も公開します。
環境安全研究管理センター 『化学物質の適正管理に努めよう』	環境安全研究管理センターは大阪大学全体の化学物質の管理業務を主に行っています。心臓部となる薬品管理システム(OCCS)のサーバーやその他の分析装置を公開します。
先端科学イノベーションセンター	先端科学イノベーションセンターは、大学発のイノベーションの創出という責務を担っています。大学と産業界との連携や協働の橋渡し・仕組みづくりなどの支援や、そのためのプロジェクト構築を行っています。いちよう祭では、大学発のイノベーションの創出にむけた研究内容を分かりやすく、また、目で見て触れる形でご紹介いたします。
核物理研究センター 『高性能加速器で探る宇宙と物質のなりたち』	核物理研究センターのサイクロトロン施設は、世界最高性能を誇る大型粒子加速器装置を使い、超ミクロの世界である原子核の研究を通して宇宙と物質の起源の謎解きに挑戦しています。いちよう祭では日頃みることのできない加速器本体や大型実験装置を大々的に公開します。まずは、装置の大きさを体感してください。研究者がどんな装置を使い、何を調べているのか、どんな思いで研究しているのか、ぜひ来て見て触って感じてください。
レーザーエネルギー学研究センター 『前人未踏のレーザーの世界』	本センターでは世界最高クラスの強度を誇るLFEXレーザー装置や激光12号レーザーを用い、レーザー核融合や宇宙物理といった分野で前人未踏の科学の探究を目指します。本プログラムでは、こうしたアクティビティを一般来訪者にアピールするとともに、中高生を中心とした若い世代に光科学の魅力に接してもらうべく見学ツアー、ビデオ上映、講演会、体験実験などを企画しました。

吹田キャンパス 4月30日・5月1日 両日開催のイベント

人間科学研究科・人間科学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
実験設備公開	施設開放	5 (3階 対人社会心理学研究室)	10時～13時	人間の行動観察のために実験設備、装置等について展示します。
医学系研究科・医学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
銀杏会館医学史料展示室公開	施設開放	32	10時～12時	大阪大学医学部の歴史を、時代を追ってわかりやすく展示しています。
薬学研究科・薬学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
見てみよう、くすりの効く仕組み	実験・体験	4 (本館3階 第4講義室)	10時～15時	タンパク質や核酸などの体の中の様々な生体分子に作用してクオリは働いており、その情報を利用して新しいクスリが創られています。その様子を3Dコンピューターグラフィックスで見て、体験してみましょう。
化学エネルギーを光に変換!	実験・体験	4 (本館3階 第4講義室)	10時～15時	ホタルやオワンクラゲのように自然界には色とりどりの光を発する生き物が存在します。光を発する本体は特殊な化合物で、医薬品の開発ツールとしても広く使われています。簡単な実験を通じて、化合物が放つ光の世界を体験してみましょう。
光る細胞に大遭遇	実験・体験	4 (本館3階 第4講義室)	10時～15時	光る化合物やタンパク質を利用すると細胞や動物までも人工的に光らせることが可能となります。この光は、きれいなだけでなく、細胞機能研究や医薬品開発を大きく進展させています。光る細胞の神秘を目的に当たりし、その応用性を探ってみましょう。
薬剤師の仕事体験してみよう	実験・体験	4 (医療薬学実習棟1階)	10時～15時	病院や薬局で薬剤師が患者様にお渡しするお薬をどのようにして調剤しているかを、模擬調剤室で実際に粉薬やクリームを使って体験してみましょう。
時空をかける:緒方洪庵の薬箱に秘められた最先端医療	施設開放 展示会	4 (附属薬用植物園管理棟2階ホール)	10時～15時	薬物療法は古今東西変わらない究極の治療手段です。調査研究途上ですが、洪庵の薬箱を再現生薬資料で展示することに挑戦しました。コレラやインフルエンザとの戦い、新しい医療に対する洪庵の熱き思いを受け継ぐ阪大薬学の歴史と最新研究の一端をごらんください。
最先端の研究現場を見てみよう(ラボツアー)	施設開放	4 (2号館3階 セミナー室)	10時～15時	大阪大学薬学部・薬学研究科では、画期的新薬の開発を目指し、世界に誇る最先端の教育・研究を行っています。日頃目にする事のない最先端の研究現場をご案内いたします。
進学・進路相談窓口	相談会	4 (2号館3階 セミナー室)	10時～15時	大阪大学薬学部、大学院薬学研究科への進学を希望している皆さんへ、進学・進路相談を行います。
薬草園・温室・緑地化地区公開	施設開放	4 (附属薬用植物園)	10時～15時	薬草園・温室・緑地化地区を自由に散策していただけます。
大学院薬学研究科・薬学部紹介のポスター展示	展示会	4 (2号館3階 セミナー室)	10時～15時	分野の紹介ポスターを展示し、教員が質問にお答えします。
工学研究科・工学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
工学部/工学研究科ギャラリー	展示会	15 (1階ロビー)	10時～15時	工学部、そして工学研究科が歩んで来た道のりを最新の研究資料とともにご紹介いたします。
ウルトラクリーンルーム施設公開	施設開放	30 (1階)	10時～15時	本施設では、原子レベルの精度を実現する『究極の物づくり』の研究に必要な埃一つ無い超清浄な環境を創成しています。ガイドの案内により施設を見学していただくとともに、研究の成果等を展示・紹介いたします。
次世代超電子顕微鏡公開	施設開放	33	10時～15時	100万倍という倍率は、物質を構成する最小単位である原子を直接0.2ミリのボールに拡大する力を持っています。あなたもご自分の目で、1つ1つの原子の動きを見てみませんか?
電磁気おもしろワールド	実験・体験	10 (1階ホール)	10時～15時	「エッ!」「なんで?」「…見えない電磁気力を面白く体感することで、「なるほど」「そうか!」と深く理解する展示を行います。展示の中身は「電気パン」「なんでもスピーカー」「超かんたんモーター」「磁石の不思議」…他
新エネルギーとスマートグリッドなど新しい電力システムを考えよう	施設開放	10 (215室)	10時～15時	パワーエレクトロニクスの新技術として、自然エネルギー発電、コージェネレーションおよび電力貯蔵装置などの「新エネルギー発電システムの高効率化」や「直流配電システム」などスマートグリッドにも関連した各種トピックスを紹介いたします。
都市エネルギーシステムの設計	施設開放	9 (111室)	10時～15時	CO2の排出削減、化石燃料・鉱物資源の枯渇が問題となっています。デモンストレーションでは、ビジュアル化したインタフェースを用いて、電力・エネルギーシステムの設計を行います。
様々なビームが創る先端技術の世界を覗いてみよう	施設開放	7 (122室)	10時～15時	これからの物造りを目指して、新しい高性能ビーム源の開発と応用の研究を行っています。
メタンガスから高品質ダイヤモンド&高機能デバイスをつくる	施設開放	11 (122室)	10時～15時	高品質ダイヤモンド薄膜のメタンガスによる合成、ダイヤモンド電子デバイス製作プロセスを公開しています。
これからの光・電子産業、医療を支える単結晶	施設開放	17 (313・314室)	10時～15時	大阪大学で発見され、世界最高性能を達成した紫外レーザー用結晶やその応用例、テラヘルツ電磁波を発生する結晶、青色LED・レーザー、省エネパワーデバイスなどに利用される窒化ガリウム結晶とそのLED素子などを紹介します。
携帯できるバイオ・エネルギーデバイスってどんなもの?	施設開放	10 (216室)	10時～15時	エコへの取り組みは、身の回りにおふれるロスエネルギーを有効に使うことも非常に重要です。あなたの声も運動も、騒音もエネルギーです。当研究室では、電子デバイスで、身近なエコやバイオをコントロールする研究を目指しています。
光の未来技術を集積量子フォトニックデバイス	施設開放	10 (311室)	10時～15時	レーザー光による光通信・情報処理など光エレクトロニクス分野で革新的将来技術を開創するため、先端的な集積光電子デバイスの基礎理論や設計・試作・実験実証に関する研究を行っています。
光デバイス・電子デバイスの過去と未来	施設開放	9 (422室)	10時～15時	私たちの研究室では、新材料(GaNNAs)、新構造(フォトニック結晶)を用いた次世代半導体レーザーの開発を目指して研究を行っています。研究室では実際の実験装置を見て頂き、半導体素子に触れて頂きます。

人を感じる・感じさせるインタフェース	施設開放	13 (612室)	10時～15時	言葉ではなく直観的に感覚や動きを互いに伝えるためにヒトの五感や運動に直接働きかけるインタフェースを研究しています。今回は様々な人間の錯覚を利用した五感伝送のための要素技術をデモ体験を交えて紹介します。
強力 14MeV 中性子工学実験装置公開	施設開放	6	10時～15時	世界最強を誇る核融合中性子源装置(オクタビアン)を余すところなく公開します。また同時に、そこで行われている中性子を用いた様々な最先端の研究を優先して紹介します。
レーザー診断・治療を体験 !!	実験・体験	7	10時～15時	現在、医療にはレーザーをはじめ様々な光が用いられています。この企画では、様々なレーザー装置(目に見えない光や、臨床で用いられている治療用レーザーなど)を実際にご覧頂きながら、『光医療』に触れてもらいます。
液体金属循環実験装置公開	施設開放	8	10時～15時	液体金属リチウムの高速流れを研究します。加速器のターゲットとして、ITER-BA 国際協定の枠組みで実験しており、外国からの訪問者が多い装置です。この成果は高速増殖炉開発へ直接的な波及効果があります。

情報科学研究科

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
1日体験教室/研究室開放 (マルチメディア工学専攻)	施設開放	15(5F)	11時～15時	人の日常生活の中での体験や自然な動きなどを利用した自然で人に優しいインターフェースを目指して研究を進めている「3次元インタラクティブヒューマンインタフェースシステム」に関するデモを行います。

産業科学研究所

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
知能とコンピューター見る・学ぶ・考える・創るー	施設開放	30日:20 2階 溝口研究室 5階 鷲尾研究室 1日:19 5階 八木研究室 588号室 4階 沼尾研究室	10時～16時	「見る, 学ぶ, 考える, 創る」という人のみを持つ知能を, コンピュータを始めとする情報科学技術を駆使して解明し, 工学的な応用を目指す研究を分かりやすく紹介します。
技術室とのづくり教室の紹介	展示会 実験・体験	19 (第1研究棟 2階 228-230号室)	10時～16時	技術室がここ数年間取り組んできた「ものづくり教室」での作品を展示し, それらの作品を使って楽しくミニ科学を体験してもらいます。
ぐるぐる回るタンパク質を見てみよう	実験・体験	19 (第1研究棟3階 野地研究室 301号室)	10時～16時	私たちの体の中にはタンパク質でできた回転モーターがあります。このモーターは私たちの体の中で回転しながら, 私たちが生きるためのエネルギー源をつくっています。このモーターは動物だけでなく, 植物やバクテリアも持っているとても大事なタンパク質です。このコーナーでは, バクテリアから取り出したこの回転モーターが実際に回っている様子を, 顕微鏡を使ってお見せします。また時々, このモーターは回転を停止することがあります。この「サボっている」モーターを磁石で起こしてあげる様子もお見せします。
細胞内の微細構造をみてみよう	実験・体験	19 (第1研究棟 3階 山口研究室 341号室)	10時～16時	我々の体を作っている細胞は単なる袋ではなく, その中にも膜で囲まれた様々な働きをする小器官がたくさん存在しています。この細胞内小器官に発現する蛋白質を蛍光蛋白質 GFP で標識し, 蛍光顕微鏡で観察します。
電荷が移動する速度の違いから DNAの情報を読み出そう	実験・体験	19 (第1研究棟 4階 真嶋研究室)	10時～16時	電荷は私たちの遺伝子=DNAを伝って移動することができます。電荷が移動する速度はDNAの配列情報によって異なり, 速度を測ればDNAの情報を読み出すことができます。DNA中の電荷の移動について深く理解することにより, 特別な装置を使わずに, 目で見るだけで速度の違いが読めるようになりました。
分子の世界で遊んでみよう	実験・体験	19 (第1研究棟 4階 笹井研究室 424号室)	10時～16時	簡単な実験を通して有機化学の世界をご覧頂けます。実際に見て・触れて・体験することで, 一般には敬遠されがちな“化学”や教科書では分かりづらい“分子”が, 実は身近なものであると理解できます。
色が変わる化合物に触れてみよう	施設開放	19 (第1研究棟 5階 安藤研究室 514号室)	10時～16時	私達の研究室では, 有機化合物の機能を分子レベルで解明し制御することを目的として, 優れた電子・光機能を持つ有機化合物を産み出し続けています。当日は色が変わる化学反応を体験できます。電気をかけたり, 光をあてたりすると発光する化合物をあなた自身の目で見ることができます。化学の面白さを心ゆくまで味わって下さい。
分子を見る道具類	施設開放	21	10時～16時	人類は多種多様な物質に取り囲まれた社会で生活しています。このような物質の原子や分子の並び方や構造および組成を見たり, 量るための装置(核磁気共鳴装置, X線回折装置, 質量分析装置等,)の概要を説明します。
真空中で新しい半導体をつくる	施設開放	20 (1階朝日研究室 104号室)	10時～16時	次世代の高度情報化社会を支える光デバイス, 電子デバイス, スピンデバイス, そして, その基となる新しい半導体の作製装置を公開します。
スポーツ・医療・電子機器用材料への 応用を目指した孔がたくさん空いた レンコン金属	展示会	19 (第2研究棟 6階ラウンジ)	10時～16時	人工歯根および電子機器の冷却部材への応用を目指して開発が行われている孔のたくさん空いたレンコン金属を紹介します。また, 既に製品化されたレンコン金属を利用したゴルフパターの試打も行って頂きます。
化学の力でCO2を削減しよう～創エ ネルギー(太陽電池)と省エネルギ ー	施設開放	19 (第2研究棟 1階 小林研究室 110号室)	10時～16時	高い効率で光エネルギーを電気エネルギーに変換できる電力用太陽電池, 消費電力を押さえた液晶ディスプレイなどの高性能な半導体デバイスを, 化学の力で実現するための研究の一端を紹介します。
ピンポンでナノテクノロジー!	実験・体験	19 (第2研究棟 3階 川合研究室)	10時～16時	とがった針(プローブ)の先端で, 原子・分子を直接見たり触ったりできる顕微鏡を「走査プローブ顕微鏡」といいます。走査プローブ顕微鏡を模したUFOキャッチャーで原子・分子の操作を模擬体験していただけます。
紫外線を探す道具を作ろう	実験・体験	19 (第2研究棟 4階 ラウンジ)	10時～16時	参加者自身が紫外線に反応する塗料を使って紫外線検知シートを作っていただけます。
最短10兆分の1秒のパルス電子線の 切り開く世界	施設開放	19 (量子ビーム科学 研究施設)	10時～16時	フェムト秒(10兆分の1秒)のパルス電子線の発生方法と世界初のフェムト秒時間領域での電子ビーム誘起現象の観測方法を大公開します。
量子ビームでわかることって? でき ることって?	施設開放	19 (量子ビーム科学 研究施設)	10時～16時	電子ビームやガンマ線の発生から, それらのいろいろな使い方を紹介し, 放射線が身近に役立っていることを紹介します。
研究室・施設の見学ツアー	見学ツアー	19 (インキュベーション 棟 E階玄関)	①11時～ ②14時30分～	公開中の研究室・施設を3つのコースに分け, ご案内します。参加申込・当日受付 ①化学・生物コース②情報・材料コース③物理・ビーム科学コース

接合科学研究所				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
研究室の紹介	展示会	23 (荒田記念館)	10時～15時	パネルと展示で研究内容の紹介を行います。
超高圧電子顕微鏡センター				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
300万ボルト超高圧電子顕微鏡公開	施設開放	25	10時～14時	世界最高の加速電圧を持つ超高圧電子顕微鏡を公開します。
先端科学イノベーションセンター				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
レーザー実験室公開	実験・体験	17	10時～15時	VBL部門に設置されている、先端レーザー装置の公開を行います。レーザー装置の見学と簡単な実験装置に触っていただくことで、レーザーが切り開く世界を体験してみてください。
バイオ産業におけるクラスターと企業に関する諸研究	実験・体験	17	10時～15時	ベンチャービジネスラボラトリー部門 研究紹介
セルロースからのバイオエタノール生産	実験・体験	17	10時～15時	セルロースを糖化する酵素の探索により効率的な酵素を見いだした。その酵素を用いた発酵により、効率的なエタノール生産を検討している。
万能細胞をつかって生命現象を探索する	実験・体験	17	10時～15時	万能細胞とは、様々な種類の細胞へ分化できる細胞で、病気のメカニズムの解明や治療への応用が期待されています。この細胞の遺伝子操作により様々な生命現象を探る方法をご紹介します。
固相接合がひらく環境にやさしい“もの”と“ものづくり”	実験・体験	17	10時～15時	電子デバイス実装をはじめとする先進工業技術では、機能を損なわずに材料を組み立てる固相接合が重要になっています。その代表的な技術である超音波接合や拡散接合と製品への応用例を実物展示により紹介します。
プラズマディスプレイ—その映像美の理由—	実験・体験	17	10時～15時	プラズマディスプレイの構造からビジネスまでを考えた理想構造について。
電気を流して光るプラスチック	実験・体験	17	10時～15時	次世代のディスプレイや照明として期待される有機ELの展示及び、簡単に原理を紹介します。
史上最強の磁石を観て、触って、楽しもう！	実験・体験	17	10時～15時	Nd-Fe-B系強力磁石の強さを実際に感じてもらうとともに、環境に貢献する種々の材料について、簡単な説明を加えながら実験を行う。
外形制御されたナノ粒子のエネルギー・環境触媒への応用	実験・体験	17	10時～15時	固体触媒の活性は、その表面構造に大きく依存する。外形が制御されたナノ粒子は均一な表面構造を持ち、かつ、大きな表面積を持つので、高活性あるいはこう選択的な固体触媒としての応用が期待されている。本発表では、エネルギー・環境問題に関連する触媒機能の開発研究を紹介する。
高分子ナノ多孔体	実験・体験	17	10時～15時	ナノスケールの高分子多孔体の新しい合成技術とその応用として、環境・バイオ分野で利用される高性能フィルターを紹介する。
小型であっても高性能！ 小型マルチターン飛行時間質量分析計の紹介	実験・体験	17	10時～15時	当研究室で開発された小型マルチターン飛行時間質量分析計“MULTUM-S II”の説明、ならびに、実際の装置の中身が見える形で測定のデモンストレーションを行います。
細胞内タンパク分子の動態可視化と制御のためのフォトニクス基盤技術開発、および、マイクロフォトニクスシステムのためのフェムト秒レーザー加工	実験・体験	17	10時～15時	生体観察のための最新の顕微鏡や、マイクロデバイスの作製のための微細加工技術についてポスターで紹介します。
ヒトの動きを瞬時に捉える網膜カメラ	実験・体験	17	10時～15時	(工)電気電子情報工学専攻 生体システム・デバイス領域 研究紹介
GaN系半導体による世界初、赤色発光ダイオードの開発	実験・体験	17	10時～15時	我々が作製したGaN系赤色発光ダイオードの展示。および、その原理、作製方法などの説明パネルの展示。
これからの光・電子産業、医療を支える単結晶	実験・体験	17	10時～15時	現代の光・電子産業や医療の発展は多くの単結晶によって支えられており、今後も新規材料の単結晶作製や新しい作製技術の開発は重要なテーマである。本展示では、本研究室で作製した各種単結晶を展示し、その作製法や用途について紹介する。
局所横方向液相エピタキシャル成長による絶縁膜上Geワイヤの作製	実験・体験	17	10時～15時	(工)生命先端工学専攻 応用表面科学領域 研究紹介

吹田キャンパス 4月30日開催のイベント

工学研究科・工学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
自律的な移動ロボットのデモンストレーション	施設開放	9 (212室)	10時～15時	無線LANでつながったPCを乗せた移動ビークルを使って自律分散制御のデモンストレーションを行います。タスクの獲得、ルート作成、衝突回避といった作業を複数台のビークルが協調して行います。
身近な世界のシステム科学	施設開放	10 (213室)	10時～15時	皆さんは普段の生活の中での様々な場面で、気づかないままに最適化・意思決定手法を使用しています。本公開では、日常生活で現れる最適化問題の例や、その求解の難しさ、その代表的な解法を紹介します。
強力レーザーで人工太陽を創ろう！	施設開放	16 (G1-306室)	10時～15時	夜空に輝く星や太陽は原子核各同士の核融合反応によって生じるエネルギーを光として放出します。我々は強力なレーザーを用いてこの反応を地上で実現するべく、基礎物理から工学応用まで幅広い研究を行っています。
プラズマと核融合エネルギーの世界	施設開放	16 (G2-307室)	10時～15時	物質の第4の状態「プラズマ」とその応用に興味がある人は、ちょっと立ち寄ってみませんか。この展示では、プラズマテレビから、環境に優しい将来の基幹エネルギーの有力候補である核融合エネルギー装置まで、映像やパネルを使ってわかりやすく説明します。

高圧凝縮新物質材料とプラズマフォトニクデバイス	施設開放	9 (311室)	10時～15時	レーザー(高出力レーザーやX線レーザー)や粒子ビームを用いて高いエネルギー密度状態の科学を開拓しています。
安心・安全な社会を支える情報システム技術	施設開放	10 (713室)	10時～15時	高度情報化社会を支えるネットワーク基盤構築について紹介します。
将来の光ネットワークを支える技術	施設開放	11 (414室)	10時～15時	当研究室では、より大量のデータを効率よく伝送するための将来の光ファイバ通信ネットワークについて研究しており、本日の公開では、そのための実験設備をご見学いただけます。
どこでも TV 電話システム～光空間伝送と漏えい同軸ケーブルの応用	施設開放	9 (225室)	10時～15時	どこでも誰とでも、しかも無料で使えるインターネット TV 電話システムを光空間伝送と漏(ろ)う(ろ)えいケーブルアンテナを使って展示しています。
世界最高精度の雷嵐観測用レーダネットワーク	施設開放	10 (屋上実験室)	10時～15時	最先端のブロードバンド技術を駆使して、降雨や雲の様子を観測する広帯域レーダ、雷放電路を可視化する広帯域干渉計など、研究室オリジナルの観測装置による世界最高精度の雷嵐観測を紹介します。11時と14時の2回、レーダ見学ツアー開催。
安心！便利！面白い！マルチメディアコンテンツの世界にふれてみよう！	施設開放	10 (511室)	10時～15時	映像中の人物にリアルタイムでプライバシー保護処理を施すシステム、離れた場所の様子をあらゆる角度から三次元的に把握できるデジタルジオラマなど、面白いデモをたくさん用意しています。
コードレスでスマートスペースを実現する無線通信技術	施設開放	10 (613室)	10時～15時	当研究室は、無線通信に関する研究を行っており、複数のデモンストレーション(携帯電話の歴史や最新の無線機器の紹介など)を行います。デモを通じて、無線に関する過去・現在・未来を知ることができると思います。
量子力学で実現する絶対安全な暗号通信	施設開放	10 (611室)	10時～15時	光には波でありかつ粒子であるという量子力学的性質があり、これを利用して絶対に安全な暗号通信を実現しようという研究が進められています。この研究について紹介します。
赤外線による三次元立体視センサ	施設開放	10 (312室)	10時～15時	一般的なビデオカメラと同様、単体の撮像センサを用いた3次元立体視センサの実演を行います。また、立体視センサの構成要素である半導体集積回路についての必要性、ならびに設計方法について解説します。
原子を見て動かして文字を描く	施設開放	12 (104室)	10時～15時	先のとがった針(先端は原子1個)を、測定したい表面に近づけて、試料表面の原子構造を測定する装置(原子間顕微鏡)の開発を行っています。
次世代インターネットを実現するインテリジェントネットワークング技術	施設開放	13 (212室)	10時～15時	現在のインターネットは以前に比べて飛躍的に高速になったものの、音声や動画などのリアルタイム性が要求される通信を安定して提供するには至っていません。当研究室では、この問題を解決する次世代ルータについての展示を行います。
次世代マルチメディア機器向けハード・ソフト技術開発	施設開放	13 (212室)	10時～15時	マルチプロセッサを用いて並列に動画を再生して、動画選択を手助けするシステムをデモ展示します。またこれらの情報機器を支えている最新の VLSI チップを顕微鏡で見て、微細デバイスを実感して頂きます。
集積システム診断技術の最前線～VLSIと脳の異常を探る～	施設開放	13 (314室)	10時～15時	ハードウェア集積システムの故障や異常の予測、予防、検出、診断、故障や異常を障害に結びつけない耐故障技術、ストレスのある人の診断支援技術等、安心・安全な社会システム基盤を実現する為の高度情報システム技術を紹介します。
モバイル・ユビキタス環境におけるマルチメディア情報処理技術	施設開放	13 (212室)	10時～15時	皆さんの生活に浸透しつつあるモバイル・ユビキタス環境において、音声や映像を中心としたマルチメディア情報を効果的に処理し、生活に役立つ高度なマルチメディア情報システムを構築する技術について紹介します。
ビジネスの変革を支える最先端の情報システム	施設開放	13 (511室)	10時～15時	インターネットの登場によって、ビジネス分野で用いられる情報システムが、単に業務を支援するだけでなく、SNS のようにコミュニケーションを支援するシステムとしても利用されてきています。このような変遷を関連技術とともに紹介します。
CG で見る半導体デバイス内の電子の挙動	施設開放	10 (315室)	10時～15時	立体視センサの構成要素である半導体集積回路についての必要性、ならびに設計方法について解説します。
プラスチックが拓く未来のエレクトロニクス	施設開放	11 (324室)	10時～15時	液晶、有機分子、高分子系の材料を中心として、その電子的、光学的、磁気的性質を明らかにすると共に、新しい素材を設計、開発し、分子エレクトロニクスデバイスやフォトニック結晶・デバイスの可能性を追究しています。
どうしたら見えるの	施設開放	9 (411,416室)	10時～15時	脳内の画像処理メカニズムを明らかにするべく、脳の視覚情報処理系の生理実験を行い、生体の視覚情報処理機構に学んだ、撮像デバイス(シリコン網膜)を複製し、これまでとは全く違ったメカニズムの画像処理システムの構築を行っています。
元素分析装置公開	施設開放	14 (C6-115室)	10時～15時	元素分析装置を公開します。またイオンクロマトグラフを用いて、水道水に含まれる各種イオンを分析して頂きます。
超高磁場核磁気共鳴装置公開	施設開放	14 (C7-113室)	10時～15時	超高磁場核磁気共鳴装置を公開します。
高分解能質量分析装置公開	施設開放 実験・体験	14 (C7-111,115室)	10時～15時	磁場型質量分析装置と飛行時間型質量分析装置の公開と実際に試料の質量測定を体験していただけます。
創造工学センター施設公開	施設開放	30 (4階,5階)	10時～15時	創造工学センターの施設公開およびセンターの活動に関するパネル展示を実施します。また、センターで実施される基礎セミナー・夏期公開セミナー(ジャンピングマシンコンテスト)・高専インターンシップにおいて製作されたマシンの展示を行います。
粒子ビーム・プラズマ実験装置公開	施設開放	27	10時～15時	本センターには、核融合プラズマ装置、プラズマ応用装置、イオンビーム装置など多様なプラズマ実験装置があり、これらの構造およびそれによって得られた成果について説明します。
実験棟 FEL 装置公開	施設開放	自由電子レーザー研究施設	10時～15時	枚方市津田山手2-9-5(アクセスのページ参照) (関西文化学術研究都市 津田サイエンスヒルズ内)
環境安全研究管理センター				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
装置公開 OCCS サーバ、GC-MS、FT-IR、分光光度計	施設開放	29	10時～15時	平成 21 年度より新しくなりました薬品管理支援システム(OCCS-II)のサーバーを公開します。

吹田キャンパス 5月1日開催のイベント

人間科学研究科・人間科学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
対人関係を科学するための方法を知る	ビデオ上映	5 (309室)	13時～15時	対人関係を解明する研究はどのように行うのか、研究の展開についてのノウハウについての解説、最新の研究動向について、画像、映像を用いて示します。
対人社会心理学の研究の展開 プレゼンテーション	展示会	5 (305室)	13時～15時	当研究室で行っている研究成果をパネル展示します。(非言語的コミュニケーションー視線、顔面表情、対人距離、しぐさなど、集団場面におけるパフォーマンス、社会的スキルトレーニング等)
顔形態特徴を知ろう	実験・体験	5 (314室)	13時～15時	三次元計測装置を用いて、自分の顔形態特徴を測定し、その画像データを多方向から観察し、表情によってどこがどう変化するかを比較します。

医学系研究科(保健学専攻)・医学部(保健学科)				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
「先輩による相談コーナー」	相談会	1 (1階 第1講義室)	13時～16時	看護・放射・検査の3専攻の大学院生にいろいろな相談ができます。保健学科で学ぶことや将来の可能性、クラブ活動や学生生活、さらには受験勉強の仕方など、気軽にご相談下さい。
看護学実習室公開	施設開放	1 (1階)	13時～16時	看護学専攻の学生の教育・研究に使用する実習室を公開します。病棟をイメージした設備や充実した学習物品等を見学することで、学校生活の雰囲気を知り、今後の進路選択に役立てて下さい。
X線発生装置公開	施設開放	1 (1階 放射線実習室Ⅲ・Ⅳ)	13時～16時	放射線技術科学専攻の学生がX線を使った教育・研究に使用する実習室です。実際に病院で使われている一般撮影用装置、X線CT装置、血管造影装置などの見学と、これらの装置を使った実習内容をご紹介します。
情報処理システム公開	施設開放	1 (2階 医療情報学演習室)	13時～16時	医療情報学演習室では、卒業論文作成のための統計学の演習と発表の練習をPCを用いて行います。さらに放射線技術科学専攻では、C言語によるプログラミングの演習やPCによる画像処理実習を行います。
超音波診断装置公開	施設開放	1 (1階総合医療実習室)	13時～16時	超音波検査は痛みを伴わない簡便な検査で、軽量化と併に画像技術も進歩し、単に臓器の形だけでなくその機能も詳細に診断することができます。実際に臨床現場で使われている装置をご紹介します。
核磁気共鳴装置公開	施設開放	1 (B1階核磁気共鳴共同実験室)	13時～16時	核磁気共鳴現象を利用したイメージング(MRI)の教育・研究を行っている実験室を公開します。MRIの装置概要から診断応用まで、その詳細を体感して頂くとともに、最新の技術に関する知識に触れて下さい。
検査技術科学専攻研究室公開	施設開放	1 (3・4・5階)	13時～16時	検査技術科学専攻では、臨床検査学を中心に、診断・治療・予防のための医療技術科学の研究を行っています。すべての研究室を開放し、未来の医療技術をご紹介します。
歯学研究科・歯学部、歯学部附属病院				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
うまく「噛みしめる」ことができますか？	実験・体験	2 (C棟4階)	10時～15時	うまく「噛みしめる」筋電図パターンを紹介した後、「噛みしめ」時の筋活動を測定し、筋電図を実体験していただきます。また、様々な実験装置を見学しながら、「噛みしめ」運動の神経調節機構をご紹介します。
口の中のマイクロな世界	実験・体験 展示会	2 (C棟5階)	10時～12時 13時～15時	口の中には様々な細菌がいます。この企画では、細菌をもっと身近に感じてもらうために、口の中の菌を顕微鏡で観察し、性状試験を体験していただきます。
歯医者さんになってみよう！	実験・体験	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	歯科医になったつもりで、マネキンの口の中に隠れている虫歯を探し出していただきます。自分の口の中も見てみよう！楽しみながら虫歯になりやすい場所(好発部位)をご理解いただけます。
専門医による歯磨き指導	実験・体験	3 (A棟1階ホール)	10時～12時 13時～15時	口腔清掃が歯周病やう蝕の予防と治療に重要であることを模型を使って説明し、実際の口腔清掃指導を通じて口腔清掃の効果を体験していただきます。
自分の口の中をみてみよう。	実験・体験	3 (D棟1階小児歯科診療室)	10時～15時	口腔内カメラを使って、自分の口の中を見ていただき、汚れが溜まりやすい場所を知っていただきます。希望者には歯垢を染色し、ブラッシング指導を行います。
「口」って大事！ ～いろいろな口のほたるき～	実験・体験 展示会	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	話す、飲み込む、呼吸する時の口の働き、現代病といわれる「口腔乾燥症」や「いびき・睡眠時無呼吸症」の治療法についてご説明します。「のどちんこ」のはたるきを体感できるナゾメータ検査を体験していただきます。
石膏を使っていろいろなものを作ろう	実験・体験	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	歯科用石膏をつかっただけの模型作りを体験していただきます。自分で石膏を練って、型に流し込み模型を作り、できた模型にお好きな色を塗っていただきます。
バーチャルリアリティで歯を削ってみよう	実験・体験	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	文部科学省現代的教育ニーズ支援プログラムに「デジタルスキル養成実感シミュレータ学習」という阪大歯学部が提案したプログラムが採択され、平成19～21年度の期間でバーチャルに歯を削る感覚が体験できる教育用シミュレータを開発いたしました。その装置を展示し、実際に触れていただきます。
くち・かお・あごの病気を知ろう	相談会 展示会	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	口腔がん、口腔粘膜疾患、顎変形症、顎関節症、インプラント手術についてご紹介します。
かわいい歯のストラップを作ろう	実験・体験	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	義歯の製作方法についてわかりやすくご説明します。資料は、写真・ファントム実習用模型などとなります。また、実際に人工歯を即時重合レジンでひもに接着した簡単な携帯ストラップを作成し、義歯の製作過程を実感していただきます。
入れ歯とインプラントについて知る	相談会 展示会	3 (A棟1階ホール)	10時～15時	義歯とインプラントの違い、インプラントを用いたオーバーデンチャーについて模型とスライドで解説し、希望があれば入れ歯とインプラントに関する相談を受け付けます。
薬学研究科・薬学部				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
触れて、感じて～生薬の世界～	実験・体験	4 (本館3階 第4講義室)	11時～12時	治療に、そして日々の健康維持に用いられる漢方薬には、身近に生える植物を含め様々な生薬が用いられています。皆さんは漢方や生薬に対してどのようなイメージをお持ちでしょうか。簡単なクイズやゲームを通じて、実際に漢方を勉強中の学生とともに生薬の世界に触れてみましょう。
情報科学研究科				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
講義	講演会	18	13時～14時	ソフトウェア開発を可視化します。
情報基礎数学専攻 研究室開放	施設開放	18 (A棟1階)	11時～13時	理学部数学科の教育内容紹介及び情報科学研究科の組合せ論、ゲーム理論、表現論、数値物理学、形状設計のための曲線・曲面論、非線形偏微分方程式、コンピュータ実験数学、数値解析などの最新の研究内容を紹介します。特に今年度は、非線形挙動の面白さについてプロジェクター映像で説明します。
情報数理学専攻 研究室開放	施設開放	18 (A棟1階)	11時～13時	数値計画法やデータ解析法などの数理科学的アプローチにより、様々な対象に対してシステム化とその応用に関する研究を行っています。実社会の生産活動・自然現象や社会現象のモデリングやデータ分析法を紹介します。
コンピュータサイエンス専攻 研究室開放	施設開放	18 (B棟3階)	11時～13時	インターネットなどの多数のコンピュータで構成されるネットワークについて、その性能を向上させるための研究を紹介します。
情報システム工学専攻 研究室開放	施設開放	18 (A棟4階)	11時～13時	画像、音響処理ハードウェアとVLSI設計技術の紹介 動画像、静止画像処理技術、立体音響効果再現技術、ならびにVLSI設計技術など、先端の研究内容について紹介します。

情報ネットワーク学専攻 研究室開放	施設開放	18 (A棟6階)	11時～13時	安全・安心で、より豊かな生活のできる社会を実現するための通信ネットワーク技術の研究をしています。映像、パネル、デモンストラムなどを使って最先端の研究内容を紹介します。
マルチメディア工学専攻 研究室開放	施設開放	18 (A棟3階)	11時～13時	情報技術の中核であるデータベース技術と、ユビキタス・P2P・Webなどの技術を融合させ、さまざまなデータを応用するシステム構築に関して研究を行っています。私たちが構築したいいくつかのシステムについて、デモやパネルを用いて紹介します。
バイオ情報工学専攻 研究室開放	施設開放	13	11時～13時	ざらざら”や”つるつる”といった感覚はどこからくるのか？モノが見えるとは？他人が感じている感覚を感じるができるか？私達はあらゆる感覚を伝送する技術の開発・研究を行っています。その最新技術のデモ・展示を行います。
情報数理学専攻体験学習	実験・体験	18 (A棟1階)	14時～17時	実社会には身近なものから大規模なものまで様々な意思決定問題が存在します。組み合わせ最適化などを紹介しながら、モデリングがどのように役立っているかを学びます。
コンピュータサイエンス専攻 体験学習	実験・体験	18 (B棟3階)	14時～17時	多数のコンピュータで構成されるネットワークでは、コンピュータが互いに協調して動作しています。この協調がどのようなものかを体験を通して学びます。
情報システム工学専攻 体験学習	実験・体験	18 (A棟4階)	14時～17時	情報通信機器、家電機器などいたるところでマイコンは使用されています。マイコンのプログラミングを通じてハードウェアを動かす面白さを体験してもらいます。
情報ネットワーク学専攻 体験学習	実験・体験	18 (A棟6階)	14時～17時	QoS(Quality of Service)制御機能付きルータの実機を利用して、次世代インターネット上での動画像通信を体験してもらいます。
マルチメディア工学専攻 体験学習	実験・体験	18 (A棟3階)	14時～17時	コミュニケーションやエンターテインメントなどに用いられる仮想空間を、デジカメで撮影した写真を使って簡単に構築できる技術について体験していただきます。
バイオ情報工学専攻 体験学習	実験・体験	13	14時～17時	頭部に微弱電流を流すことでバランス感覚が変わる装置や単なる振動刺激が凹凸感や牽引力に感じる装置などの最新のインタフェース装置を体験していただき、自分自身の知覚や情報処理がどのように行われているのかを学びます。

蛋白質研究所

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
折り紙でウイルスをつくる	実験・体験	22 (1階講堂)	13時～ 16時30分	折り紙でウイルス構成蛋白質をつくり、それらを組み上げることでウイルスを完成させます。
1:「染色体を顕微鏡で見る」 2:「蛋白質を結晶にして立体構造を見てみよう」 3:「蛋白質のフォールディングとミスフォールディング」	実験・体験	22 (1階講堂)	13時～ 16時30分	蛋白質研究所に所属する3つの研究室が、それぞれの研究室で行われている研究内容に即した公開実験を行います。
1:「蛋白質立体構造データベースとコンピュータグラフィクス(構造解析研究棟)」 2:「X線結晶解析装置(構造解析研究棟)」 3:「950メガヘルツ核磁気共鳴装置(NMR実験棟)」 4:「タンデム質量分析装置によるプロテオミクス(研究所本館1階・高尾研究室)」	施設開放	22 (プロテオミクス総合研究センター)	13時～ 16時30分	蛋白質研究所の附属プロテオミクス総合研究センターでの蛋白質解析に使われている装置などを公開、説明します。

産業科学研究所

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
産研サイエンスカフェ「？」を「！」にかえてみよう	サイエンスカフェ	19 (1階講義室)	13時30分～ 14時30分	“「？」を「！」にかえてみよう”をテーマに産研での研究について学生たちがわかりやすく、魅力的にお伝えします。茶菓子をご用意してお待ちしております。気軽にご参加下さい！(事前申込不要・入退場自由)

接合科学研究所

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
最新機器の紹介	施設開放	23 (荒田記念館)	13時、14時	スマートプロセス研究センター、超高速衝撃構造性能評価システム、ファイバーレーザ装置・摩擦攪拌接合装置の見学会を行います。

ラジオアイソトープ総合センター吹田本館

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
身近な放射線を実感する実験・測定	展示会	26	10時～15時	身の回りにおける放射線をGMサーベイメータなどを用いて測定して実感していただきます。また、霧箱で放射線の飛跡を観察します。
ヴァーチャルリアリティ教育訓練システム公開(体験)	実験・体験	26	10時～15時	当センターで開発した疑似教育訓練システムにより実際に放射線を取り扱ったような体験をしていただけます。
放射線の世界を最新の話題で紹介するビデオの上映	ビデオ上映	26	10時～15時	放射性同位元素の起源について解説したビデオや、近年ガン治療などに使用されるようになった重イオンビームを用いた基礎研究を紹介したビデオを上映いたします。

核物理研究センター

企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
リングサイクロトロン加速器公開	施設開放	24 (リングサイクロトロン棟 本体室)	10時～14時	原子核を加速する装置・リングサイクロトロンを大公開します。
高性能大型粒子分析装置公開	施設開放	24 (リングサイクロトロン棟 西実験室)	10時～14時	極微の世界を覗く世界最高性能の分析装置を大公開します。

加速器と原子核物理学、放射線検出器の展示とデモ	施設開放	24 (リングサイクロトロン棟西実験室)	10時～14時	加速器を用いた原子核物理学について解説します。 放射線検出器:放射線とは?放射線を見よう 曲げてみよう 数えてみよう
展示室公開	施設開放	24 (リングサイクロトロン棟2階展示室)	10時～14時	スパークチェンバーで宇宙から降る放射線を見よう。
レーザーエネルギー学研究中心				
企画名	企画の種類	場所	時間	企画の解説
施設公開	施設開放	28 (3階)	10時～14時	大型レーザー装置の概観を一望できる見学用ホールにて施設の概要を説明します。あわせて同装置に使用されている光学部品等の展示物を公開します。
見学ツアー	施設開放	28 (3階)	10時～ 11時30分	大型レーザー装置が設置されているクリーンルーム内を案内し、激光12号レーザーやLFEXレーザーを公開します。
特別講演会	講演会	28 (3階)	11時30分～ 12時30分	「レーザーで作る星のエネルギー」という題目で講演を行います。講師 助教 藤岡慎介
1. 浮いた!超伝導リニア列車 2. 電磁波で当てるペットボトルの中身 3. 電子レンジでプラズマ実験 4. 色が変わるレーザー実験	実験・体験	28 (3階)	12時30分～ 14時	1. 超伝導を利用してレール上をマッチ箱大の列車を空中浮遊走行させます。 2. 空港で行われているチェックを、間近で体験実験を行います。 3. 手近な電子レンジを使ってプラズマを発生させます。 4. 非線形結晶を用いてレーザーの波長変換の体験実験を行います。



♪ 大阪大学室内楽アンサンブル(OUCE)演奏会 ♪

演奏会(大阪大学室内楽アンサンブル)では、クラシックをはじめ、映画音楽、リコーダ演奏など音楽を気軽に親しんでいただけます。

毎年、いちよう祭当日に開催していますが、今年度は会場の都合により5月2日(日)の開催となります。

日時:平成22年 5月 2日(日) 14時～(開場13時30分)

場所:大阪大学コンベンションセンターMOホール(3階)
(吹田キャンパス案内図 参照)

